さがみはら市議会だより

No.205

・発行:相模原市議会 電話 042 (769) 9803 相模原市中央区中央2丁目11番15号 http://www.sagamihara-shigikai.jp/

※無断転載・転用は お断りします。





TOPICS-



主な議案の概要 委員会の審査 主な議案の審議結果

代表質問



5会派の代表により 行われた質問を 分かりやすく紹介

·般質問

市政全般に対して 行われた質問を 分かりやすく紹介

3



常任委員会の 予算審査の概要 予算に対する討論要旨

新しい 市議会議員の紹介

お 知 ら せ 今号は、平成31年3月定例会議開催 時点の議員名、会派構成等で表記しています。

3月定例会議

一般会計をはじめ12件の平成31年度予算など 81件の議案を可決・同意

3月定例会議では、平成31年度予算の議案 が提出され、編成に当たっての基本的な考え方 や主な特徴等について、尋ねられました。

また、平成31年4月入所の調整が進められ ていた保育所等について、待機児童ゼロへの取 組や幼児教育無償化について、尋ねられました。 なお、前定例会議で撤回に至った指定管理者 の指定に関する議案4件については、第1回臨 時会議に1件、3月定例会議に3件が新たに提

案され、いずれも賛成総員で可決されました。

開会会議と6月定例会議のお知らせ

改選後の初の議会として、5月17日(金)に開会会議を開きます。 6月定例会議の予定は、次のとおりです。

本会議・委員会は、午前9時30分から開会する予定です。

5月22日(水) 議会運営委員会

28日(火) 本会議(提案説明)

6月 5日(水) 本会議

(代表質問・個人質疑)

6日(木) 本会議予備日

10日(月) 総務委員会 11日(火) 環境経済委員会

12日(水) 民生委員会

13日(木) 建設委員会

14日(金) 市民文教委員会

25日(火) 本会議(一般質問)

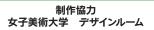
26日(水) 本会議(一般質問)

27日(木) 本会議(一般質問)

28日(金) 本会議

(委員長報告、採決) <本会議終了後>

議会運営委員会



相模原市議会

5月28日(火)~6月28日(金)

6月定例会議紹介ポスターデザイン









- 3月定例会議

要 主 議 な

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う 関係条例の整備等に関する条例

会計年度任用職員制度の整備

非常勤職員の職の見直し、臨時的任用職員の運用の変更、会計 年度任用職員に係る給与や勤務条件等の整備をする。

印鑑条例の一部改正

証明書自動交付機の廃止

印鑑登録証明書等の自動交付機の廃止に伴い、当該自動交付機 に係る規定を削除する。



自動交付機廃止後も 各種証明書を交付する コンビニエンスストア等の マルチコピー機

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正 災害援護資金貸付利率を無利子に

災害援護資金の貸付利率、違約金算出の率及び償還方法に係る 規定の改正をする。

廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例の

技術管理者の資格要件の追加

技術管理者の資格に係る規定の改正をする。

建築基準条例の一部改正

ホテル等の建築規制の合理化

ホテル及び旅館の構造、主階が避難階以外の階にある興行場等、 都市計画区域以外の区域内の建築物に係る制限及び仮設建築物に 対する制限の緩和に係る規定、罰則に係る規定の改正をする。



その他詳細は、 市議会ホームページを ご覧ください。



(0)

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。 主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

地方公務員法及び地方自治法の一部を改 正する法律の施行に伴う関係条例の整備 等に関する条例

○改善される処遇内容と影響額 ○採用方法と任用の更新回数

【賛成多数により可決】



民生委員会

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

○貸し付けの実績と限度額

○違約金の算出率の根拠

【賛成総員により可決】

環境経済委員会

廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等 の推進に関する条例の一部改正

○技術管理者の資格要件に追加された専門 職大学前期課程修了者の実務経験年数 ○施設の維持管理に必要な資格保有者数

【賛成総員により可決】

建設委員会

建築基準条例の一部改正

○条例改正の必要性と効果 ○想定される具体的な事例

【賛成総員により可決】

市民文教委員会

印鑑条例の一部改正

○窓口交付への影響

○さがみはらカード利用者への周知 【賛成多数により可決】

3月定例会議主な議案の審議結果

| 凡例:○…賛成、×…反対 | 議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は圓、反対討論は圓を付記しています。

議案番号	議案	自民党相模原	民民	明	颯爽	本共産	議決結果					
	市長提出議案	IZT.		ж	376	元						
第2号					× 反	× 反	可 決					
3号	平成31年度国民健康保険事業特別会計予算		0		0	× 反	可 決					
4号	平成31年度介護保険事業特別会計予算		0	0	0	× 反	可 決					
6号	平成31年度後期高齢者医療事業特別会計予算		0	0	0	×	可 決					
8号	平成31年度麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計予算		0	0	区 ×	× 反	可 決					
15号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備 等に関する条例	0	0	0	0	× 反	可決					
16号	71 11 24 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14						>+					
	印鑑条例の一部改正	0	\bigcirc	\bigcirc		X	可 決					
195	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	0	\cup		\cup	\cup	可 決					
28号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づ く個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	0	0	0	0	×	可 決					
30号						\bigcirc	可 決					
	建築基準条例の一部改正	\square		\subseteq								
40号	平成30年度一般会計補正予算(第6号)	0	0	0		×	可 決					
議員提出議案												
第1号	ライドシェアの推進に対する慎重な検討を求める意見書	10	0	$ \bigcirc$		\circ	可 決					
	部 問											
第1号	審査請求に関する諮問(橋本公民館長による審査請求人の市立公民館使用料免除中毒に対し免除しないていました。											
	申請に対し免除しないこととした処分) 審査請求に関する諮問(橋本公民館長による審査請求人の市立公民館使用料免除	-					異議ない					
2号	審登請求に関する韶尚(橋本公民期長による審登請求人の中立公民期使用料兄体 申請に対し免除しないこととした処分)	0	\bigcirc	0	\times	\times	共成ない					
	申請に対し兄妹しないこととした処分) 審査請求に関する諮問(橋本公民館長による審査請求人の市立公民館使用料免除	-					500					
	番宜前水に関する部向(橋本公民明長による番宜前水八の川立公民明使用料光除 申請に対し免除しないこととした処分)											

※その他の議案67件については、全会一致で可決又は同意しました。 詳細は市議会ホームページにも掲載してありますので、ご覧ください。

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、()内は略称)(平成31年3月15日時点)											
自由	民主党村	目模原市	議団(自	民党相模	原)		14人				
阿部小野中村山口	善博 弘 昌治 美 津夫	石川 小野》 沼倉 渡部	将誠 R耕一 孝太 俊明	稲垣 須田 古内	稔 毅 明	大槻 寺田 山岸					
市民	民主クラ	ラブ(市民	民主)				12人				
石川 小田 桜井に	達 貴久 まるな	臼井 金子島 鈴木	貴彦 豊貴男 秀成	江成 岸浪 関根邪	直士 孝志 進吾郎	大沢 栗原 森	洋子 大 繁之				
公明:	党相模原	京市議団	(公明党)			8人				
後田栄	博美 裕明	大崎 南波	秀治	加藤西家	明徳克己	久保E 米山	田浩孝 定克				
飒爽(の会(颯	爽)					5人				
	観千代 くみ子	鈴木	晃地	長友	義樹	野元	好美				
日本	共産党村	目模原市	議団(E	本共産党	É)		5人				
竹腰 山下何	早苗 申一郎	田所優	建太郎	羽生田	3 学	松永二	F賀子				
	⇔	pr=# =	> === == ===	開面が埋		2日12日	1 A + A				

無所属の宮崎雄一郎議員から議員辞職願が提出され、2月12日の本会 議において許可されました。

代 養 質 問

5会派による代表質問の要点を ピックアップしました。

詳しい内容については、 市議会ホームページや



議会中継(録画)などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】 中村 昌治(自民党相模原) 岸浪 孝志(市民民主) 加藤 明徳(公明党) 長友 義樹(颯爽) 松永千賀子(日本共産党)

平成31年度予算編成の考え方と特徴は

31年度の予算編成に当たっての基本的な考え方は。

市 31年度当初予算は、経常的な経費や継続的な事業に係る経費 のほか、市民生活に直接関わる喫緊の課題に対応するための 経費等を中心に、骨格予算(※1)として編成を行った。

○ 31年度の予算の主な特徴は。

市 主な特徴としては、児童養護施設等で暮らす子どもへの自立 長 支援を新たに行うとともに、子育て支援の充実や子どもの貧

困対策、学力保障の 取組等に引き続き重 点を置くほか、道島 や橋りょう、公園の 長寿命化事業道路 の整備、災害救助基 金の設置等に要する 経費を計上した。



児童養護施設で暮らす子どもたち

🔾 市税収入について、積算の根拠と主な増収見込みは。

市 景気や市内企業の動向、人口推計等を踏まえるとともに、数 年の決算状況や税制改正の影響等を勘案し積算したもので、 個人市民税が約30億円の増収を、固定資産税・都市計画税が 約8億円の増収を、それぞれ見込んでいる。

(財政上有利な市債の活用は。

市 これまでも、元利償還金に対する地方交付税措置のある市債 長 を積極的に活用してきた。31年度予算でも、その割合を増や す等、引き続き、財政上有利な市債の発行に努めている。

○ 肉付け予算(※1)として編成する予算の主な施策や 想定する規模、財源の確保の考え方は。

頻発する児童虐待事件防止対策の今後の取組は

リスクが高いと認識される場合への今後の市の取組は。

○ 児童相談所の体制強化の取組状況と、今後の取組は。

市 児童福祉司等の増員を図り、体制強化に努めてきた。今後も、 長 昨年12月に国から示された「児童虐待防止対策体制総合強化 プラン」を踏まえ、更なる体制強化を図っていきたい。

待機児童ゼロに向けた取組は 幼児教育無償化 影響と対応は

保育所等の保留児童(※2)数の現状と待機児童ゼロへ の取組は。

平成31年4月1日入所の本年1月30日現在での1次利用申込者数は3,415人、利用決定者数は2,571人、保留者数は798人である。今後は、新設の保育所の空きスペースを活用して1・2歳児を預かる年度限定保育事業の推進等に取り組み、待機児童の解消を目指していきたい。

○ 10月からの幼児教育無償化による影響の見通しと対応は。

市 平成31年4月入所の1次利用申込者数は前年と大差はなく、 長 影響は少ないと考えている。市民や関係機関に対する周知や 制度説明を行い、混乱が生じないよう取り組んでいきたい。

幼児教育無償化に伴う私立幼稚園就園奨励補助金の 扱いは。

市 国の案では、3歳から5歳の児童が無償化の対象となり、大多 数の世帯が現在の国と市の就園奨励補助金の合計額以上が給

付される見込みであり、廃止を前提 に検討している。



楽しく遊ぶ保育児童

夜間中学設置の取組は 給食親子方式の慎重な検討は

本年1月に実施した「夜間中学に関するアンケート」の 結果と今後の取組は。

市内在住者に一定数のニーズがあったことを踏まえ、夜間中学の設置について検討していきたい。また、これまでも神奈川県教育委員会が設置する夜間中学検討協議会の中で、近隣の市町村からも希望する生徒が通える広域的な仕組みを検討しており、今後、県と十分な協議を重ね進めていきたい。

○ 小学校給食の親子方式については、食育の推進や給 食の質等を含め、慎重な検討が必要では。

対策 学校給食については、児童の減少や施設の老朽化等の課題の解決に向けて、給食室の改修のほか、給食センター方式等様々

な観点から検討に 取り組んでお子の 式も含めている。 後も、市民の意見を 伺いながら、給食の 質や食育の充実を基本に、検討を ていきたい。



横浜市の中学校夜間学級

用 語 解 説

※1 骨格予算、肉付け予算

市長の選挙時期の関係から政策的な判断がしにくい等の事由により政策的経費等の予算計上を避けて予算編成されたものを骨格予算といい、改めて選挙後に市長と市議会の下で政策的経費等を盛り込んだ補正予算を肉付け予算という。

※2 保留児童

保育所等に利用申し込みをした結果、利用できていない児童。なお、認定保育室、年度限定保育事業、事業所内保育施設等の利用者や復職の意向がない者等を除いたものを待機児童として扱う。



大槻 和弘 (自民党相模原)

コミュニティバス導入要望 対応状況と条件緩和は

■市長■要望に対しては地域とともに協議を進めてい る。条件については、社会的背景や地域公共 交通会議等の意見を踏まえながら、持続可能 な運行形態となるよう検討していきたい。

多様なメディアによる避難情報 国制度活用で防災ラジオ整備は

市長 避難情報の伝達方法については、手段の多重 化、多様化を進めている。また、新たな戸別 の伝達手段の導入については、国の支援制度 等を踏まえ、検討を進めていきたい。

その他の質問 在日米陸軍相模原住宅地区/特色ある学校づくりと地域連携



桜井 はるな (市民民主)

小児医療費助成の年齢拡大 国等への要望の取組状況は

子どもの医療費助成制度の創設等、子育て家 市長 庭の経済的負担を軽減するための必要な措置 について、九都県市首脳会議等、様々な機会 を捉えて国に対して要望を行っている。

18歳選挙の選挙事務アルバイト 高校生まで広げた取組結果は

市選挙 平成29年の衆議院議員総選挙では、新たに市 内全ての高校に募集案内を送る取組をした結 果、36名の応募があり、15名に従事してい ただいた。

その他の質問 峰山霊山としての整備ほか



防災ラジオ



南波 秀樹 (公明党)

海に流れ込むプラスチックごみ ゼロに向けた先進的な取組は

■市長■引き続き、市民・事業者等へ分別等の働きか けを強化していく。また、広域的な取組が必 要なことから、九都県市首脳会議等を通じて、 発生抑制のために取り組んでいきたい。

重症心身障がい児の支援 家族への支援の取組は

■市長■退院し在宅で生活を始める家族等に対し、北 里大学病院や訪問看護事業所、障害福祉相談 窓口等の関係機関が連携しながら在宅生活を 送る上で必要な相談や支援を行っている。

その他の質問 外国人材の受入・共生に向けた取組ほか



五十嵐 千代 爽)

清新公民館駐車場整備 交通安全面の不安への考えは

■市長■歩行者等に出庫の注意を促す警告灯の設置や、 道路中央線への右折を制限するポールの設置 等、駐車場利用に係る交通事故等の防止のた めの対応が必要と考えている。

ユニバーサルデザインのまちづくり 意識の醸成と取組の推進は

市長 研修会等で意識啓発に努め、様々な利用者に 配慮した施設整備や心のバリアフリーの推進 等、ユニバーサルデザインの考え方をあらゆ る施策に反映させるよう取り組みたい。

その他の質問 小学校給食室の廃止を伴う親子方式の検討ほか



かながわプラごみゼロ宣言ロゴマーク



議案以外(に関する ·般質問

月定例会





阿部 善博 (自民党相模原)

伊勢丹相模原店閉店 市民と行うまちづくりは

市長 閉店後のまちづくりにおいても、地域の皆様 や地元商業者と駅周辺のにぎわい創出に取り 組むとともに、まちづくり会議等で地域の皆 様と一体となって検討していきたい。

相模原南警察署の移転 現状と警察との連携は

■市長 県は、協議が整い次第、高相合同庁舎の敷地 への集約、再整備に着手する旨の見解を示し た。市機関との近接で、安全・安心なまちづ くりの推進等が図られるため協力したい。

その他の質問 まちづくり担い手不足と産業支援/スポーツのまちづくり



鈴木 秀成 (市民民主)

移動制約者の生活交通の確保 コミュニティバスの5年間の取組は

市長 大野北・大沢地区のコミュニティバスについて、運行経路・ダイヤ等の見直しや利用促進 活動を行った。導入要望が寄せられた地域に 対しては、実現方策の検討を進めてきた。

設置要望多い相模大野駐輪場 南口周辺2か所の利用状況は

市長 谷口南口自転車駐車場は、定期利用 1,041 台 2月末時点の定期利用キャンセル待ちは183 人である。相模大野駅南口路上等自転車駐車 場は、収容台数92台で一時利用専用である。

その他の質問 セーフティネット住宅/公共工事の週休2日制度の導入ほか



田所 健太郎 (日本共産党)

使用禁止の状態の公園遊具 長期化の理由と早期修繕は

■市長■年度計画に位置付けのない遊具の破損は、時 間を要するが、今後は早期に整備を行ってい きたい。現在使用禁止の遊具は、全て平成31 年度中に対応する予定としている。

藤野駅改札外へのエレベーター 設置の必要性について認識は

市長 700名を超える署名は、真摯に受け止めてい る。今後は、利用実態調査の結果による駅利 用者のスロープや階段の利用状況を勘案し、 設置の必要性について検討していきたい。

その他の質問 国連「家族農業の10年」(2019-2028)



西家 克己 (公明党)

防災行動計画マイ・タイムライン 促進の状況と今後の取組は

■市長■現在、県とマイ・タイムラインの活用促進に 向けて検討を進めている。今後は、引き続き 県と連携し、作成の講習や地域住民主体の避 難訓練の実施に取り組んでいきたい。



市長 公共施設の新設や改修の際には、授乳室等の 整備、エレベーター等の設置に取り組んでい るほか、屋外で開催するイベントでも、授乳 もできる専用テントの設置等をしている。

その他の質問 人にやさしい [さがみはら] であるためにほか



石川 達

本市の貴重な財産 はやぶさ 2 関連イベントの取組と成果は

市長 JÄズA と連携して、研究者による講演会や応援イベント、博物館での番組放映等、ミッションを応援する取組を行ってきており、市の認知度向上に大きな成果があった。

健やかな育ちを目指して 職場体験活動の意義は

教育長 キャリア教育の推進が求められており、生徒が直接、実社会で働く人と接することで、働くことの意義を理解し、学ぶことと将来とのつながりを実感できる機会と捉えている。

その他の質問 自転車活用推進計画/住宅の耐震化/危険なバス停ほか



長谷川 くみ子 (颯 爽)

○ 再開発事業の検証は まちづくりを担うチーム組織は

市長 再開発事業については、来店や来街の人数等の状況を評価している。持続可能な、市民や商店街等との協働の体制等については、さらに効果的な手法を検討していきたい。

麻溝台・新磯野土地区画整理 産業系街区の地中障害物は

市長 地中障害物が約5万2,000㎡と見込まれ、想 定よりも多いことから、立地事業候補者への 引き渡しは、平成31年度下半期の予定通りの 実施は困難な状況と判断している。

その他の質問 麻溝台・新磯野地域の地中障害物の処分方法と費用負担ほか



占

る、一般質問の き出しました。

D市政全般 質問を と言うんだよ。



議会中継(録画)



古内明(自民党相模原)

開催回数や会場の増加へ 認知症カフェへの支援の拡充は

市長 立ち上げを検討している団体等を直接訪問して積極的に相談を受けるほか、カフェでの活動をさがみはら・ふれあいハートポイント事業の対象とする等、支援していきたい。

地域産業の発展等に向けて 道の駅設置の考えは

市長 休憩機能や道路等の情報提供機能に加え、地域の文化、名所、特産品を活用した地域振興機能等、道路利用者や地域の交流の場となる将来性のある施設であると考えている。

高齢者の移動手段/既存の道の駅の事例を踏まえた課題等



麻溝台・新磯野第一整備地区



コミュニティバス



小田 貴久

区別が難しいという市民の声避難所と避難場所の違いは 市長 平成25年に災害対策基本法が改正で

市長 平成25年に災害対策基本法が改正され、避難 所は避難者の生活環境を確保するための場、 また、避難場所は切迫した災害の危険から逃 れる場として区分する考え方が示された。

ドナーの意思表示の促進 臓器移植の市民啓発の取組は

市長 国民健康保険被保険者証への臓器提供に関する意思表示欄の登載や、臓器提供意思表示カードが一体となったリーフレットの配布、市民公開講座への支援等を進めている。

その他の質問 消防行政(水量制限のある配水池を用いての消火活動ほか)



山下 伸一郎

魅力ある店舗づくりを支援 リニューアル助成制度の創設は

市長 老朽化した店舗を改装し、魅力を高めることは、商店街全体の活性化につながると認識している。商店会の意見も踏まえ、商店街振興に必要な支援について検討していきたい。

コミュニティバスを必要な地域へ 困難な運行継続条件の撤廃は

市長 利用人数や収支比率を運行継続条件としている。条件については、社会的背景や地域公共 交通会議等の意見を踏まえながら、持続可能 な運行形態となるよう検討していきたい。

その他の質問 高すぎる国民健康保険税の引き下げ



寺田 弘子 (自民党相模原)

○ 店舗立地制限ある低層住宅地 高齢者の買い物利便性確保は

市長 高齢者が無理なく買い物に行ける環境の確保 は重要と考えている。住民の生活圏域等を考 慮し、低層住宅地での日常生活に必要な店舗 の立地の在り方を検討していきたい。



市長 居宅サービスの提供に当たり、介護支援専門 員がサービス担当者会議を開催し、情報の共 有を図っており、事業所は利用者の心身の状 況等を把握した上で支援を行っている。

<mark>その他の質問</mark> 市民との協働による芸術文化の振興



鈴木 晃地

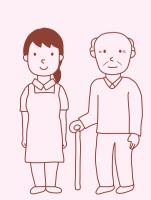
○ 白血病患者の命救う骨髄ドナー 登録の重要性の普及啓発は

市長 市ホームページでのドナー登録手続き等のお 知らせや、保健所、公民館等へのパンフレット配架、関係機関と連携し市民桜まつり等で のドナー登録会実施に取り組んでいる。

同がいの現れ方に様々な違い 知的障がいある方への支援は

市長 発達に応じた療育や教育の場の提供とともに、 居住、日中活動、就労といった生活を支える ため、多様なサービスを個々の生活の状況や 障害の状態等に応じて提供している。

その他の質問 学校における医療的ケア児への支援ほか





ショートステイ事業所



臼井 貴彦 (市民民主)

高齢者の健康増進等の活動 体操の有用性の認識と取組は

市長 仲間づくりのほか、転倒予防や介護予防等に 効果があると考えていることから、ラジオ体 操実施会場マップの作成や、いきいき百歳体 操交流会等を実施し、促進を図っている。

廊下側の壁がないオープンスペース 教育的効果と活用は

教育長 様々な学習形態が可能になり、豊かな心の育 成や安定した学校生活につながっており、教 員同士も学級を越えた連携が深まっている。 今後もグループ活動等に生かしていく。

その他の質問 暮らし潤いさがみはら寄附金(使途を指定できるコースほか)



オープンスペース

栗原 大 (市民民主)

認知症患者や家族の不安解消 安心して暮らせる条例制定は

■市長■第7期高齢者保健福祉計画で認知症施策の推 進を基本目標の一つに掲げている。条例は、 国での新たな大綱の検討の動向を踏まえつつ、 必要性等の研究をしていきたい。

思いやりと絆を育む学校犬 飼育による不登校対策は

教育長 多くの学校では、ウサギ等の小動物を飼育している。犬の飼育は、子どもたちに危害を加える可能性や、鳴き声による近隣への影響等 が課題と認識しており、研究していく。

その他の質問 市設置高度処理型浄化槽/橋梁の長寿命化



山岸 一雄 (自民党相模原)

中小企業の人手不足解消 外国人労働者受け入れ支援は

市長 本年1月に企業向けの講習会を開催し、新た な在留資格等の周知を図った。外国人材が活 躍しやすい環境を整える更なる方策を関係機 関と協議を図りながら検討していきたい。

相模総合補給廠一部返還地 多様な世代が集う交流の場は

市長 相模原駅周辺地区は、多様な交流機能を備えた新市街地の形成と共同使用区域のオープン スペースを活用したスポーツレクリエーショ ンや広域防災拠点のまちづくりを進める。

その他の質問 基地対策/財政健全化対策/生産緑地法改正への対応

月 定 例 会 議





渡部 俊明 (自民党相模原)

小田急多摩線の延伸 **近隣自治体との連携は**

市長
□ 上溝駅までの延伸は町田市等との「小田急多摩 線延伸に関する関係者会議」で、上溝駅からの 延伸は厚木市等との「小田急多摩線の延伸促進 に関する連絡会」で検討している。

次期教育振興計画の大きな柱 キャリア教育推進の背景は

教育長 自己肯定感の低さや、学業と将来とのつなが りを感じる経験が少ない傾向が見られ、個々 のキャリア発達や自立を促す視点から、重点 的に取り組むこととした。

その他の質問 豪雨時対策と河川空間の有効活用



栄 裕明 (公明党)

パラスポーツの振興 パラリンピック事前キャンプ誘致は

市長 事前キャンプを誘致し、選手との交流等を行うことは、パラスポーツの振興や共生社会の 実現等、様々な効果が期待できるため、引き 続き、誘致活動に取り組んでいきたい。

伝わりにくい防災情報 防災ラジオの普及進める考えは

市長■データ放送等の機器の操作が困難な方や、様々 な状況に対応できるよう、新たな戸別の伝達 手段の導入を事業者の提案や国の支援制度等 を踏まえ、検討を進めていきたい。

その他の質問(道路・交通 (県道 513 号鳥屋川尻ほか) /まちづくり





学校で飼育しているウサギ

詳しい内容については、 市議会ホームページや 議会中継(録画)をご覧ください。



陳情の審議結果



▶ライドシェアの推進に対する慎重な検討を求めることについて



- ▶未熟児に関する医療の充実を求めることについて
- ▷小児医療費助成の所得制限の見直しを求めることについて
- ▷相原高校の保存樹クスノキと同校の緑地を保存し、橋本の緑と安心を守ることを求め ることについて
- ▷橋本駅南□開発にあたり、歴史ある相原高校の知恵と記憶を活かした街づくりをす ることについて



常任委員会の予算審査の概要

各常任委員会に分割付託された予算審査のあらましは、次の とおりです。

消防費 79億円 2.6% 商工費 116億円 その他 38億円 3.8% その他 291億円 総務費 9.7% 239億円 7.9% 会 290億円 9.6% 計 土木費 253億円 予 民生費 市税 1,308億円 43.2% 譲与税•交付税• 8.4% 歳入 歳出 算 1,279億円 交付金 公債費 42.3% 366億円 3,024億円 3,024億円 ൱ 261億円 12.1% 8.7% 構 衛生費 成 教育費 769億円 25.4% 264億円 495億円 16.4%

2020東京五輪・さがみはらプロジェクト推進事業

予算額 1億3,020万円

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした本市のスポーツ・文化の振興、魅力の発信等を図るため、関係機関との連携の下、大会に向けた機運の醸成や大会後のレガシー創出につながる取組を推進する。

チェックポイント

- ●事業費の内訳と財源は。
- ●事前キャンプと大会後のレガシーへの対応は。





プレミアム付商品券事業

予算額 12億円

消費税率引き上げによる低所得者や子育て世帯への影響を緩和し、消費を喚起・下支えするため、プレミアム付商品券を販売する。

チェックポイント

- ●事業費の内訳は。
- ●対象者への周知方法と商品券購入者への配慮は。

中小企業研究開発支援事業 予算額 1億4,246万円

ロボットビジネス関連企業等の集積を図るため、さがみはら産業創造 センターに入居する際の賃料の一部を助成するほか、新製品・新技術に 関する研究開発の経費の一部を助成する等の支援をする。

チェックポイント

- ●ロボットビジネス関連企業等入居補助事業の補助率の考え方は。
- ●さがみはら産業創造センター入居企業に対する支援の状況は。

民間住宅施策推進事業 予算額 634万円

高齢者など誰もが快適で安心して暮らせる住環境を創出するため、良質な住宅ストックの確保や安全・安心のまちづくりの住宅施策を推進するとともに、市民の居住環境の向上を図るため、住宅改修工事等の費用の一部を補助する。

チェックポイント

- ●住まいのエコ・バリアフリー改修費補助に対する国庫補助金による 事業実施の影響は。
- 空き家に係る相談員派遣制度の内容は。

特別支援教育推進事業 予算額 1億3,171万円

児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導等を行う体制 を強化するため、全小・中学校に支援教育支援員を配置する。

日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒の学びの保障等のため、医療的ケア児の在籍する学校に看護師を配置する。

チェックポイント

●医療的ケアを必要とする児童生徒に対応した看護師の配置方法は。

予算に対する討論要旨

詳しい内容については市議会ホームページを ご覧ください。(掲載は発言順)

X

反対討論

颯爽

- ●骨格予算というが、3億円を留保しただけで、通常予算とほとんど変わらず、市民に分かりにくい。
- ②トップマネジメント会議が開かれず、大規模事業は取捨選択されないままで、予算編成過程の公表も前進が見られない。
- ③計画期間内の市債発行額が、目標の300億円以内を超えることが明らかで、抑制するための対応に明確な答弁がない。

賛成討論

公明党

- ●昨年の台風被害の教訓から災害時の迅速な復旧対策のため公共土木施設災害復旧費等を約11億円計上する等、防災減災対策に大きく予算配分したことを評価する。
- ②生徒の安全確保、教師の長時間勤務解消に向けて取り組む中で、<mark>部活動指導員</mark>を配置したことを高く評価する。
- ③首都圏1位と高評価をいただいている、SDGs(※)の初動としての取組を高く評価する。



反対討論

日本共産党

- ①国は経済動向見通しを下方修正したが、市の予算編成方針では緩や かな回復との認識で、過去最高額の予算としている。大規模事業は本 当に可能なのか、説得力のある説明がない。
- ②麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業は、事業手法等が 短期間で大幅に変動し問題を感じる。十分検討がされてきたのか検証 するべきと考える。

替成討論 市民民主

- ①児童養護施設や里親家庭で暮らす子どもたちの自立を支援する社会的養護自立支援事業の創設を高く評価する。
- ②東京オリンピックの自転車ロードレース競技や事前キャンプ の機会を生かした国際交流を深め、本市の可能性や魅力を市 内外にアピールする取組を評価する。
- ❸生活保護ケースワーカー等の定数確保、業務自動化ツールの 導入、南保健福祉センターの改修、会計年度任用職員制度の 整備等、課題改善の取組を評価する。

0

賛成討論 自民党相模原

- ①税徴収率は年々向上しており、努力を評価する。
- ②子どもの居場所づくりや要保護及び準要保護児童・生徒への 就学援助等、子どもへの切れ目のない支援の充実が図られ ていることを評価する。
- ③学校教育では、学習支援員や外国人英語指導助手の増員、全小・中学校への支援教育支援員の配置や支援教育指導員の増員、 医療的ケアのための看護師の配置等を評価する。
- ④広域幹線道路の整備や公共インフラの長寿命化等、投資的経費の確保に努めた点を評価する。

用問語

%SDGs

解説

持続可能な開発目標。2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標



任期満了に伴う相模原市議会議員の選挙が、4月7日に執行され、新し い市議会議員46人が選ばれました。各選挙区から選出された議員は、緑 区11人、中央区17人、南区18人です。

議員の任期は、平成31年4月30日から4年間です。

[凡例] 氏名(区ごとの五十音順) ●住所または事務所 ❷年齢 (5月1日現在) ❸党派 (立候補届け出時) ❷当選回数 (今回を含む。)



秋 本 ❶緑区橋本5丁目 248歳3自由民主 党41回



小田貴久 ●緑区西橋本1丁 目237歳3国民民 主党43回



栗原 大 ❶緑区鳥屋❷70歳 ❸立憲民主党❹4



関根雅吾郎 ●緑区下九沢❷47 歳❸国民民主党❹



村忠辰 中 ❶緑区青山❷43歳 ❸公明党●1回



光八木 ❶緑区相原5丁目 ❷45歳❸自由民主 党41回



小野沢耕 ❶緑区又野❷74歳 ❸自由民主党45



佐藤尚 ❶緑区小渕❷62歳 ❸無所属●1回



田所健太郎 ●緑区橋本5丁目 ❷29歳❸日本共産 党42回



南波秀樹 ❶緑区下九沢❷46 歳3公明党42回



野元好美 ●緑区与瀬②56歳 ❸無所属44回

まさ のぶ 将 誠

)II

党44回

●南区古淵3丁目

❷42歳❸自由民主

石



五十嵐千代 ❶中央区矢部1丁 目❷46歳❸無所属 **4**3回



本 浩 三 岡 ●中央区横山3丁 目250歳❸公明党 **4**10



今 宫 祐 ●中央区富士見3 丁目❷34歳❸日本 共産党 1回



小 野 ●中央区共和4丁 目261歳8自由民 主党43回

布施初子

●中央区矢部1丁

目252歳3自由民

主党41回



小 池 義 和 ●中央区相生3丁 目241歳3立憲民 主党44回

後田

公明党42回

博

●中央区淵野辺本

町1丁目258歳3



松永千賀子 ●中央区相模原7 丁目264歲3日本 共産党46回



臼井貴彦 ●中央区清新7丁 目247歳3立憲民 主党43回



中村昌治 ●中央区田名257 歳8自由民主党4 5回



三須城太郎 ●中央区横山3丁 目❷40歳❸無所属 410



本 揚 榎 ●中央区千代田2 丁目❷34歳❸無所 属41回



家 克 己 西 ●中央区向陽町2 55歳❸公明党❹3



繁之 森 ●中央区上溝②52 歳❸無所属❹4回



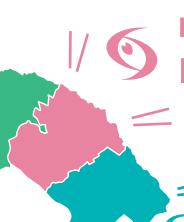
大 沢 ●中央区横山3丁 目265歳❸国民民 主党45回



服部 裕 明 ●中央区南橋本1 丁目❷62歳❸自由 民主党 41回



渡部 俊明 ●中央区上溝②56 歳❸自由民主党❹





18 人



阿 ●南区上鶴間2丁 目248歳3自由民 主党45回



桜井はるな ●南区相模大野6 丁目261歳3立憲 民主党43回



)II 石 達 ●南区相模台3丁 目249歳3立憲民 主党42回

2回

鈴木晃地

鈴木秀成 ●南区南台5丁目 ●南区東林間2丁 目❷42歳❸国民民 229歳❸無所属4

主党43回



大 治 ●南区相模台3丁 目❷59歳❸公明党 **4**30



須 田 毅 ●南区若松1丁目 277歳❸自由民主 党45回



大槻和 弘 ●南区御園5丁目 ❷63歳❸自由民主 党43回



寺 田 弘 子 ●南区大野台7丁 目265歳3自由民 主党4回



折笠正治 ●南区相南1丁目 ❷41歳❸自由民主 党41回



仁科なつ美 ●南区新磯野3丁 目229歳日立憲民 主党41回



徳 加 明 ●南区上鶴間1丁 目261歳3公明党 **46**



長谷川くみ子 ●南区相模大野 6 丁目257歲8無所 属45回



金子豐貴男 ●南区東林間4丁 目❷69歳❸社会民 主党48回



学 羽生田 ●南区上鶴間2丁 目239歳6日本共 産党42回



●南区大野台5丁

目❷58歳❸公明党



古内 明 ●南区鵜野森2丁 目❷55歳❸自由民 主党 4回

Q検索











